

会 議 録 (概要)

会議の名称	令和2年度 第2回佐渡市文化財保護審議会
開催日時	令和3年3月18日(木) 午後1時30分開会 ～ 午後3時00分閉会
場所	両津公民館 会議室 (佐渡市両津湊 198 番地)
議題	<p>(1) 報告事項</p> <p>①令和2年度 指定文化財暴風雪等被害報告について</p> <p>②令和2年度 指定文化財修繕報告について</p> <p>(2) 審議事項 (非公開)</p> <p>①佐渡市文化財指定の適否について (諮問)</p> <p>(3) その他</p>
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	一部非公開 個人の財産に関する事項が含まれるため
出席者	<p><委員></p> <p>会長 池田哲夫 委員 (有識者)</p> <p>職務代理 伊藤正一 委員 (有識者)</p> <p>川上治美 委員 (有識者)、田中聡 委員 (有識者)、 橋本博文 委員 (有識者)、北條睦夫 委員 (有識者)、 本間滯子 委員 (有識者)、黒野弘靖 委員 (有識者)【リモート】</p> <p style="text-align: right;">計8名</p> <p><事務局></p> <p>佐渡市教育委員会 教育長 渡邊 尚人</p> <p>世界遺産推進課</p> <p>課長 下谷 徹、課長補佐 正治 敏、 室長 岩崎 成正、係長 本間 正寛、係長 鹿取 渉、 係長 宇佐美 亮、主任 中川 磨、学芸員 市橋 弥生、 社会教育課 佐渡学センター</p> <p>センター長 濱崎 賢一</p> <p style="text-align: right;">計10名</p>
会議資料	資料1～7
傍聴人の数	0名
備考	

○議事録

発言者	発言内容
下谷課長	<p>本日は、お忙しいところご出席いただき誠にありがとうございます。</p> <p>私は、本日議事までの進行を務めます、佐渡市世界遺産推進課、課長の下谷です。</p> <p>それでは、審議会に先立ちまして、佐渡市教育長 渡邊尚人のご挨拶を申し上げます。</p>
渡邊教育長	<p>本日はお忙しい中、また新潟方面からお越しの委員さんにおかれましては、遠方からご出席いただき、大変ありがとうございます。また、黒野先生におかれましては、お忙しい会議の合間を縫い、リモートによるご参加となりますが、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>また、平素から当市の文化財行政について、格別のご理解とご協力を賜り御礼申し上げます。</p> <p>前回の審議会では、指定文化財の名称変更に関する答申や、今後の文化財保存や管理のあり方についてご意見をいただきました。限られた職員の中でこれを行うためには、この審議会をはじめ、関係機関といかに連携していくかが大切になると思います。</p> <p>さて、本日は、1月から2月にかけて生じた、暴風雪等の被害による文化財の現状についての報告や、佐渡市文化財指定に関する審議をさせていただく流れとなっています。</p> <p>各案件について各担当から説明させますが、委員の皆様におかれましては、専門的な立場からのご意見・ご指導をいただき、今後の文化財行政の推進を図りたいと考えておりますので、時間の限られた中ではございますが、慎重な審議をよろしくお願いいたします。本日はよろしくお願いいたします。</p>
下谷課長	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、当審議会の池田哲夫会長からご挨拶をいただきたいと存じます。よろしくお願いいたします。</p>
池田会長	<p>年度末のお忙しい中、コロナ禍で落ち着かない毎日ではありますが、ご多忙の中お集まりいただきましてありがとうございます。これから文化財審議会ということで、お手元の次第に基づいて会議を進行させていただきますが、どうか活発なご意見をよろしくお願いいたします。</p>
下谷課長	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、事務連絡をさせていただきます。</p> <p>本審議会は、佐渡市附属機関等の会議の公開に関する要綱に基づき、原則公開の会議となりますので、協議記録については、市のホームページ等で公開となりま</p>

	<p>すことをご承知置き願います。また、記録内容については、後日、委員の皆様にご確認させていただきますので、よろしく願います。</p> <p>開会及び（１）報告事項までは公開としますが、審議事項については文化財所有者等の個人情報が含まれますので、非公開扱いとさせていただきます。</p> <p>それでは、本会議の成立について報告をお願いします。</p>
会議成立宣言	<p>現行委員数８名で、本日の出席者数<u>８</u>名、委任状による者<u>０</u>名です。</p> <p>審議会条例第７条第２項の規定により過半数の出席を満たしていますので、本日の審議会が成立することをご報告します。</p>
下谷課長	<p>それでは、今後の議事につきましては条例に基づきまして、池田会長から進めていただきます、よろしく願います。</p>
池田会長	<p>議事に入る前に資料の確認（事前送付）について、事務局の方から願います。</p>
事務局	<p>【資料確認】</p>
池田会長	<p>それでは、これより議事に入ります。</p> <p>次第に基づき議事の（１）報告事項について一括して説明してください。</p>
事務局	<p>—説明— ※説明内容省略</p> <p>報告事項①令和２年度指定文化財暴風雪等被害報告について資料１（宇佐美）</p> <p>報告事項②令和２年度指定文化財修繕報告について資料２（宇佐美・中川）</p>
池田会長	<p>只今の事務局の説明について、何かご意見・ご質問等がありますか。</p>
池田会長	<p>私から一点教えてください。資料２に大絵馬の修理がありますが、どの程度の修理なんでしょうか？</p>
事務局	<p>鶏大絵馬は絵の部分に傷みが見られたため、その傷みがこれ以上進行しないように表面にワニスを塗るといった修繕を行いました。さらに、絵自体が３枚の板で構成されており、その板がガタガタ動く状態だったため、周囲を囲うように木材をあて、板が動かないようにする修繕を行いました。</p>
池田会長	<p>これは、どなたが修繕されたのですか？</p>
事務局	<p>長岡市にある業者で、㈱ハニワが行いました。</p>
池田会長	<p>ワニスを塗る前に、絵馬の絵の具が剥落等していませんか？</p>

	<p>絵の具の剥落を止める修繕を行ったのですか？（そういった修繕は）たとえば1平方センチくらいということもあつたりして、（金額が）結構高いと思います。</p> <p>文化財保存修理のときは細心の注意を払わなければなりません。（ワニス）塗っておけばよいというものではなく、絵の具の剥落から止めていかなければなりませんので、そういった意味でどういった修理を行ったのかが気になりました。</p> <p>また、修理課程の写真は保存してありますか？</p>
事務局	業者で保管していると思います。問い合わせます。
池田会長	ぜひ入手しておかれるといいと思います。今よりももっと良い修復技術が出てきたときに、当時の修理の方法を見ながらより良い方法に変えていくことになると思います。情報として持っておくと良いと思います。
事務局	承知しました。
橋本委員	同じような質問ですが、5 ページの世界遺産史跡保存整備事業の美術工芸品修復についてです。これはどこで修理し、どのような素材を使ったのでしょうか？また、修繕はどこに依頼されたのでしょうか？
事務局	<p>依頼した業者は、東京の業者であります(株)芸匠という会社です。文化庁の考古資料部門と相談の上、業者の選定にあたりました。</p> <p>予算につきましては、1点いくらという計算をしています。国の補助事業を利用して修繕を行いました。</p> <p>修繕にあたり、開始前、中間、終了直前の3回に分け、業者、文化庁調査官を含め、どういった手法、どのような素材を使うかについて検討したうえで着手しました。</p> <p>今年度はコロナの影響があり、1回目と2回目の事前協議については市の職員は立ち会うことができませんでしたが、文化庁調査官にお願いし、業者とのやりとりを直接行ってもらいました。</p> <p>仕上がりについては、納品前に必ず文化庁のチェックが入っているので、問題ないと思います。修理の状況、修理前後の様子といった作業工程については、委託業務の成果品の中で写真等を提出していただいています。</p>
橋本委員	<p>素材は何を使っているのでしょうか？</p> <p>また、写真を見ると、欠損部分は白いままになっていますが、欠損部分については色を塗らずに欠損していることがわかるような状態で最終的な仕上がりになるということでしょうか？</p>
事務局	資料の写真は修理前の対象物件の写真になりますので、実際は隙間を補強するように充填剤を入れてあります。充填剤の名前については手持ちに資料が無いため、

池田会長	<p>すぐに回答はできません。素材については文化庁と協議の上、決定していますが、陶磁器類に影響を与えない素材であると言えます。</p> <p>また、色彩に関しても、後補した素材であることがわかるように着色しています。</p> <p>他に質問はございませんか？</p> <p>黒野先生、建造物等の傷みがあるようですが、何かご意見はありますか？</p>
黒野委員	<p>ご説明ありがとうございました。強風の影響で止むを得ないところも多かったと思います。それ以外の補修についても、丁寧、きめ細かく進めて頂いているので、今後もぜひこのように進めていただきたいと思います。以上です。</p>
池田会長	<p>ありがとうございました。</p>
橋本委員	<p>5ページの金子勘三郎家主屋について。解体工事をされるということですが、NHKで解体がテーマの番組を見ましたが、解体をしながら調査を行い、調査データに基づき復原するという番組でした。金子家についてもそのような工程で行うのでしょうか？確認です。</p>
事務局	<p>解体につきましては、単純に壊すだけでなく、記録を取りながら解体・修理の手順を踏んでいます。また、中には再利用可能な材もありますので、その部分についてはできるだけ再利用する方針で、部材一点一点について、破損状況を調べている状況です。土壁については破損しており、再利用が難しい状況ですが、土壁の中の材は、どういう工法が取られているか？事前に調べ、同じような形や仕様で修理を行っていく流れになっております。</p>
池田会長	<p>ほかにご意見等ありませんか。</p>
黒野委員	<p>橋本先生からご確認いただいたとおり、修理にあたり市の担当者の方から事前調査を行ったうえで調査成果を反映させていくとの説明を受けており、現地を見学した際にその作業を確認いたしました。</p> <p>また、床下は史跡指定地となっているので、事前に発掘調査や分布調査を行い、現況を詳しく調べてあります。</p> <p>家の3か所に囲炉裏があるのですが、囲炉裏の土台の石が近くの金を掘った際の現場から出てきた石を利用していることがわかりました。金子家を公開するときに、それがわかるような説明方法も考えていると説明いただきました。橋本先生が質問したように、調査してわかったことを次に活かすように修理を進めていることを、見学した際に確認しました。</p>
橋本委員	<p>ありがとうございました。</p>

池田会長	<p>ほかにご質問等はありませんか。</p> <p>よろしいでしょうか。それでは、他にご意見が無いようですので、議事（２）審議事項に入らせていただきます。</p> <p>大変申し訳ないのですが、次の議事は私が住んでいる地域のことになりますので、ここで議事の進行を伊藤職務代理へ交替いたします。</p> <p style="text-align: center;">————— 非公開 —————</p>
池田会長	<p>みなさま、ありがとうございました。事務局の方で今後の手続きを進めてください。それでは、議事（３）、「その他」に移ります。</p>
池田会長	<p>事務局からは議題等の用意はありませんが、委員の皆様で何かありましたらお願いします。</p>
本間委員	<p>昨年出していただいた、新しい指定候補物件を改めてよく眺めていたところ、大事なことを思い出しました。田中圭一先生がお元気な頃、相川の瑞仙寺に調査にうかがいました。そのとき、ご住職が『佐渡相川郷土史辞典』に、残っている建物では元禄時代の造りがみられる仁王門が最も古いと書かれているが、初代味方但馬が亡くなり、寛永元年に菩提寺として瑞仙寺を建てるのですが、本堂そのものは一度も火事に遭ったとは聞いておらず、寛永期の建物のままだと聞いている、と話していました。</p> <p>私も『佐渡国略記』の記述を調べたところ、境内のお堂は火事に遭っていますが、本堂そのものは火事に遭った記事はありませんでした。『佐渡国略記』は、お寺や民家でも火事があればたい正しく記録されています。</p> <p>そこで黒野先生にお聞きしたいのですが、県内のお寺で寛永期のはじめに建立されて、火事に遭わずに残っているものはあるのでしょうか？</p>
黒野委員	<p>なかなかないと思います。それよりも古い中世の頃のものは若干ありますが、小さいです。佐渡の中でも室町時代のものもありますが、寛永期などはなかなか無いと思います。市で悉皆調査をされていると思うので、報告書を一度見直したいと思います。</p>
本間委員	<p>建築物としての価値は専門家に見てもらわなければならないと思いますが、記録を見ると、寛永期の寺が火事に遭わずに残っていることはすごく珍しいことだと思います。しかも鉾山町相川で、味方但馬ゆかりのお寺であり、世界遺産に関連します。専門の先生に調べていただきたいと思います。</p> <p>住職は、火事に遭っていないとおっしゃっています。機会があれば調べていただきたいです。部分的な修理をしているそうですが、お寺の奥の方はそのままです。もしそうであるならば、調べて文化財に指定するかどうかを審議する必要</p>

	<p>があると思います。よく考えたら、瑞仙寺も大事な建物だということを思い出しました。</p>
池田委員	<p>ありがとうございます。今の意見を受けて、事務局のほうでも検討していただきたいです。</p> <p>黒野先生、何かございますか？</p>
黒野委員	<p>本間先生からご指摘を今いただくまで知りませんでした。資料の確認をしていきたいと思います。</p>
池田会長	<p>よろしく申し上げます。他にご意見はございませんか？</p>
北條委員	<p>地元には黒木御所跡があります。順徳上皇が配流された際、4つの本堂を持っています。北には北野神社。東には聖観音。南には薬師如来。西には阿弥陀仏があります。北野神社（天神さん）は火災に遭い、現在の南東の方角に移転されています。</p> <p>天神さんが問題になっているのは、氏子が少なくなっているということです。高齢化、若い人がいないことがあり、神社を保存することが不可能となっています。社の位置を荒貴神社の境内に移すことで話がまとまりつつあります。</p> <p>問題は、上皇が持ってきた社を移すと、その場所に何もなくなってしまうことです。今のうちに記録に残すことはできないか？と思案しています。社のほかにもいろいろな石碑がありますが、なくなってしまう。今のうちに記録を取ることはできないか？と考えています。まもなく取り壊されます。今のうちに記録に収めたいと思います。</p>
池田会長	<p>情報ありがとうございます。</p>
橋本委員	<p>次回の候補物件についてです。佐渡市は2回で答申していますが、県は3回で答申しています。佐渡は2回だけなので、先に情報を入れておいていただけるとありがたいです。</p>
事務局	<p>長者ヶ平遺跡出土品については、現在、報告書に掲載されている遺物を照合中です。量が多く、見つからないものもありますが、鋭意照合作業中です。（候補物件となる）資料がそろってはいますが、足りない部分もあります。次年度、橋本先生に見て頂きたいと考えており、旅費も予算化できております。ぜひお願いしたいと考えております。</p>
池田会長	<p>次年度の最有力候補です。橋本先生、よろしく申し上げます。</p>
事務局	<p>教育委員会から諮問をかける前に、橋本先生からご指導をお願いしたいと考え</p>

<p>池田会長</p>	<p>ております。</p> <p>よろしく申し上げます。</p> <p>本日は、佐渡学センター長が出席しておりますので、ご意見・ご質問等があれば申し上げます。</p> <p>無いようでしたら、これで議事を終了します。</p>
<p>下谷課長</p>	<p>池田会長、伊藤先生、長時間にわたる議事進行、誠にありがとうございました。</p> <p>また、委員の皆様におかれましては、ご指導ご意見をいただき、ありがとうございました。皆様のご意見を踏まえ、今後の文化財行政を進めてまいりたいと考えておりますので、今後ともよろしく申し上げます。</p> <p>事務局より一点ご報告がございますので、お時間を少々いただきます。</p>
<p>事務局</p>	<p>佐渡市宿根木歴史的景観審議会という会議がございます。佐渡市の条例に基づき設置された会議です。</p> <p>委員として北條睦夫さんに出席をお願いしております。委員の任期が今年度末で切れますが、引き続き北條睦夫さんをお願いしたいと先日ご本人にもお話しさせていただいたところです。</p> <p>選出の位置付けとしては学識経験者ですが、役職等を記載する欄には、佐渡市文化財保護審議会委員と記載させていただきますので、この場でご報告させていただきます。よろしくお願いいいたします。</p>
<p>下谷課長</p>	<p>最後に、閉会に当りまして、伊藤 職務代理者からごあいさつを頂きます。伊藤先生よろしく申し上げます。</p>
<p>伊藤職務代理</p>	<p>今日はありがとうございました。菅笠の製作技術は、自分でもかぶっていたものが文化財になるということで非常に楽しみでした。こんな技術が佐渡にあったことは知りませんでした。</p> <p>能登のほうから伝わったということですが、非常に興味深いです。まだまだいろんなことが佐渡には秘められており、文化の層が厚いと感じています。</p> <p>今、方言について調べているのですが、集落によって方言が異なることがわかりました。「しただみ」について言うと、20代や30代の方は方言を知りません。その集落にずっと住んでおり、80歳前後の人でないと知りません。</p> <p>まだまだ文化的な遺産が佐渡には残っていると思いますので、探していきたいと思います。</p> <p>資料5の後ろのほうに当時最高峰の調査の記録が残っていますが、いくつか誤りと考えられると思われる部分があるので、引用される際は注意してください。加茂湖にはスガモは生えないと思います。アマモの間違ひじゃないかなと思います。学名が校正ミスのようになっている部分もありますので、直接引用しないほうが良いと思います。しかし、今回はすごい冊子が発行されたと感じています。</p>

下谷課長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、これもちまして、本年度第2回「佐渡市文化財保護審議会」を終わらせていただきます。大変お疲れ様でした。</p>
------	--